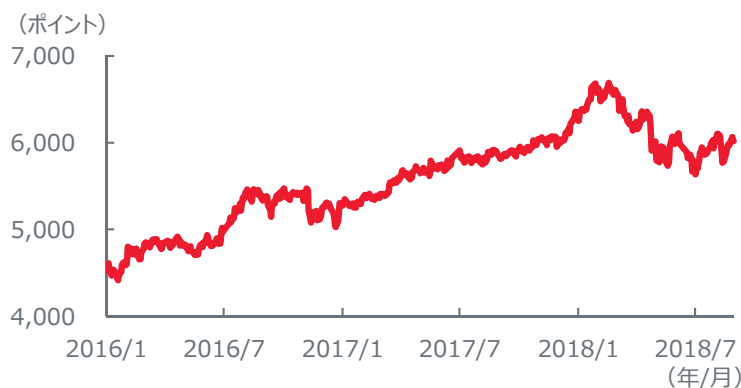


(対象期間：2018/8/24～8/31)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移  
(2016年1月4日～2018年8月31日)**

**【株式市場】**

週初は外国人投資家からの資金流入を背景として大型株を中心にインドネシア株式市場は上昇しました。しかし、週後半には利益確定売りが優勢となり、金曜日には新興国資産の下落を受けてインドネシア株式市場も大きく下落する場面があったものの、取引終盤に大きく買い戻され、週間では上昇しました。セクター別ではインフラ・公益・運輸、消費財、農業などが上昇しました。

2018/8/24	2018/8/31	変化率
5,968.75	6,018.46	+0.83%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2018年8月31日)**

**【債券市場】**

週前半から半ばにかけては外部環境の落ち着きから堅調な推移となりました。週後半に入ると新興国資産の下落を受けて軟調となり、金曜日にはインドネシア10年国債利回りは大きく上昇（価格は下落）し、週間でも上昇となりました。インドネシア中央銀行（BI）は金融市場の安定化のため、債券市場と為替市場の双方で介入を行いました。

2018/8/24	2018/8/31	変化幅
7.940	8.202	+0.262

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2018年8月31日)**

**【為替市場】**

週前半から半ばにかけては外部環境の落ち着きからほぼ横ばいでの推移となりました。週後半に入ると新興国資産の下落を受けてルピアも下落し週末まで軟調のままとなり、週間では対米ドル、対円ともに下落となりました。BIは金融市場の安定化のため、債券市場と為替市場の双方で介入を行いました。

2018/8/24	2018/8/31	変化率
0.763	0.745	-2.35%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。